



IEF Weekly

2011 年
第 52 号
通算第 219 号

<今週の内容>

政治・経済

- ・インドネシアのユドヨノ大統領の訪印中に、両国は 150 億ドル相当の二国間貿易協定に調印したうえ、2015 年までに両国間の貿易量を 2 倍にすることに合意
- ・インドと韓国は、2014 年までに両国間の貿易量を 300 億ドルに
- ・RBI は、3 月末の卸売物価指数 (WPI) 上昇率の目標値を 7%に引き上げ、レポ金利及びリバース・レポ金利をそれぞれ 0.25%引き上げ

コラム

ダボス会議とインドの類似性

金融市場

- ・株式—悪材料が重なり弱気が支配、前週比 3%下落
- ・国債—RBI の引き締め姿勢で、資金が株式からシフト、価格は下げ止まり
- ・為替—株価下落、月末ドル需要で、ルピー安

その他

- ・米国が、インドとのハイテク貿易促進のため、インド政府関連企業をいわゆる「企業リスト」から削除
- ・インドネシアが、リライアンス ADA グループの同国内炭鉱開発を支援

・米ドルは特に断らない限り単にドルと表示。1ドル=46インド・ルピーで計算。
・図表等の年度表示で、例えば 2010-2011 (10-11) は 2010 年度 (2010 年 4 月~2011 年 3 月) を意味します。
・出典原文のニュアンスを保つため、図表等が英文となっている場合がありますので、ご了承ください。